

# 3学年 理科 授業計画

広島市立 石内小学校

## ◆ 教科の目標

・物の重さ、風やゴムの力並びに光、磁石及び電気を働かせたときの現象を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究したりものづくりをしたりする活動を通して、それらの性質や働きについての見方や考え方を養う。

・身近に見られる動物や植物、日なたと日陰の地面を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、生物の成長のきまりや体のつくり、生物と環境とのかかわり、太陽と地面の様子との関係についての見方や考え方を養う。

## ◆ 評価の観点

・自然の事物・現象に興味・関心をもって追求し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとする。

・自然の事物・現象を比較しながら問題を見だし、差異点や共通点について考察し表現して、問題を解決する。

・簡単な器具や材料を見付けたり、使ったり、作ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく記録している。

・物の重さ、風やゴムの力並びに光、磁石の性質や働き及び電気を働かせたときの現象や、生物と環境とのかかわり、太陽と地面の様子などについて実感を伴って理解している。

## ◆ 評価の方法

学習態度 実験態度 観察記録 ノート テスト

## ◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生き物をさがそう</li> <li>○植物を育てよう</li> <li>○チョウをそだてよう</li> <li>○風やゴムで動かそう</li> <li>○植物を育てよう</li> <li>○虫を調べよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの生き物の観察をする。</li> <li>・植物のたねをまき、世話をしながら成長の様子を観察する。</li> <li>・モンシロチョウやトンボ、バッタなどを飼育観察し、育ち方の共通点と差異点をまとめる。</li> <li>・風やゴムの力で、物を動かすことができることを知る。</li> <li>・植物の体は、根・茎・葉からできていることを知る。</li> <li>・植物の種から実ができるまでの観察の記録を整理し、植物の育ち方をまとめる。</li> <li>・昆虫のすみかや食べ物、からだのつくりについて調べる。</li> </ul>
後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○光とかがみ</li> <li>○かげと太陽</li> <li>○あたたかさと太陽の光</li> <li>○ものと重さ</li> <li>○電気の通り道</li> <li>○じしゃく</li> <li>○作って遊ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光の進み方や明るさ、あたたかさについて調べる。</li> <li>・日なたと日かげができる理由や地面の様子のちがいについて調べる。太陽とかげの動きを調べる。</li> <li>・物の重さと体積の関係を比べて、同じ体積でも物によって重さが違うことを知る。</li> <li>・乾電池と豆電球を使って、回路ができると明かりがつくことや、ものには電気を通すものと通さないものがあることを調べる。</li> <li>・磁石につく物とつかない物を調べたり磁石の性質について調べたりする。</li> <li>・電気や磁石の性質を利用しておもちゃを作る。</li> </ul>